

★第1学年校外学習 「地引き網体験」

高校入学後、初めての校外学習が行われました。場所は、千葉県南房総市の海岸で、館山体験交流協会の「地引き網体験」です。生徒の皆さんは、いつもより早い、学校集合となりました。なんと、クラス全員が時間内に集まることができ、予定どおりの出発ができました。まずは、**時間を守ることの大切さはクリア**できました。すばらしいです！

次に、今回行われた校外学習の目的を振り返りましょう。「①クラスメイトとの集団行動を通して、生徒同士の親睦を深め、コミュニケーションの地盤を作る。②東京近郊の自然に触れ、その地域の見聞を広める。」です。生徒の皆さん、今回の校外学習の目的を知っていましたか。

○「地引き網」とは、

網を舟で魚が集まりそうなポイントに広げるように設置し、陸から網のロープを両端から人力で引いて魚を捕獲するという伝統的な漁法の一つです。地引き網の漁法は、その日の魚の回遊によって何が捕れるか分からないのも醍醐味の一つです。

①クラスごとにロープを引く準備です。
漁師さんから説明を聞いてスタート！

②網の両端からタイミングを合わせてみんなで一緒に網を引き上げます。**※(コミュニケーションが大切!)**



③漁師さんが網から魚を外します。魚の名前や触ったら危険な魚を説明してくれます。

④漁獲量はその日によって違うそうです。(自然)
前日に降った雨の影響を受け、大漁までは・・・



⑤網の片づけ(漁師の皆さんに感謝です。)



今回の校外学習は、大きな事故やけがもなく無事に終わることができました。これは生徒の皆さん一人ひとりがきちんと集団行動に大切なルールやマナーを守ることができたからです。これからの学校行事など様々な場面で皆さんの活躍を期待します。